

令和元事業年度

決算報告書

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

国立大学法人北海道教育大学

(様式 2 - 1)

令和元年度 決算報告書

国立大学法人北海道教育大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	7,325	7,259	△66	(注1)
施設整備費補助金	190	144	△46	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	7	14	7	(注3)
大学改革支援・学位授与機 構施設費交付事業費	31	31	0	
自己収入	2,955	2,915	△40	
授業料、入学料及び検 料収入	2,795	2,719	△76	(注4)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	160	196	36	(注5)
産学連携等研究収入及び寄 附金収入等	110	98	△12	(注6)
引当金取崩	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	34	34	(注7)
計	10,618	10,495	△123	
支出				
業務費	10,280	10,116	△164	(注8)
教育研究経費	10,280	10,116	△164	
診療経費	0	0	0	
施設整備費	221	175	△46	(注9)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	7	14	7	(注10)
産学連携等研究経費及び寄 附金事業費等	110	95	△15	(注11)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
大学改革支援・学位授与機 構施設費交付事業費納付金	0	0	0	
計	10,618	10,400	△218	
収入－支出	0	95	95	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が66百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金収入については、ライフライン再生事業の一部を翌年度に繰り越したことにより、予算額に比して決算額が46百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、文化芸術振興費補助金等が措置されたことにより、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として高等教育の修学支援新制度により、入学料収入が減少したため、予算額に比して決算額が76百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として講習料収入が見込みより増加したため、予算額に比して決算額が36百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として受託事業等収入額が見込みより減少したことにより、予算金額に比して決算金額が12百万円少額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が34百万円多額となっています。
- (注8) 業務費については、効率的な執行及び節減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が164百万円少額となっています。
- (注9) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が46百万円少額となっています。
- (注10) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注11) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が15百万円少額となっています。